

沖縄地域留学生交流推進協議会

事業名	沖縄地域外国人留学生のための沖縄文化講演会						
実施期間	平成26年12月3日(水)						
場 所	ホテル日航那覇グランドキャッスル 守礼の間(沖縄県那覇市首里山川町1-132-1)						
参加者	外国人留学生	地域住民	学生	スタッフ	関係者	来場者	合計
	127	0	8	6	7	4	152 名



古武道への熱い想いを語る玉寄師範と熱心に聞き入る留学生
 武器について説明する玉寄会長(師範) 気迫あふれる演武

<実施内容>

沖縄地域留学生交流推進協議会(幹事校:琉球大学)では、沖縄地域における外国人留学生が沖縄地域の文化をより理解し、沖縄県に留学した意義を深めてもらうため、12月3日に留学生等を対象に沖縄文化講演会(『公益財団法人中島記念国際交流財団助成』(独)日本学生支援機構実施事業)を開催しました。琉球古武道哲心館協会の玉寄英美会長を講師に招き、「沖縄の古武道について」と題した講演会を行い、県内の大学等に在籍する外国人留学生約130人が参加しました。

講演会では、沖縄の伝統文化である「琉球古武道」は、「空手」とは歴史的背景が異なり、また、武具を使用する点の特徴の一つであるとの説明がありました。また、これまでの玉寄会長自身の体験を交え、サイ(武具)を使った練習を何万回も繰り返すことを自分に課し、鍛錬によって「体得した瞬間の感覚は決して忘れることはない。」との説明には、深くうなづく留学生もいました。説明後に行ったサイ・棒(武具)を使った迫力ある演武では、集中と弛緩を織り交ぜた技に多くの留学生が身を乗り出し見入っていました。

最後に玉寄会長は、「沖縄の文化に触れることによって、自分の国の文化の素晴らしさに気づききっかけにしてほしい。」と語り、講演会を締めくくりました。

引き続き同日開催した同協議会留学生等親善交流会には、約400人の参加者で賑わい、沖縄地域における外国人留学生が留学生同士や日本人関係者との交流を深める一日となりました。

<参加者からのコメント>

留学生Aさん(※無記名アンケートのため、氏名・国籍が特定できませんでした。)

とても興味深く講義を聞き、多くのことを学びました。この分野に興味がない人には難しいこともかもしれませんが、私には面白い内容でした。特に、マーシャルアーツを学んでいる人には役立つ内容だったのではないのでしょうか。貴重な経験ができたと思います。

留学生Bさん(※無記名アンケートのため、氏名・国籍が特定できませんでした。)

他大学等の留学生と知り合うことができたこと、また、沖縄の文化についてより深く学ぶことが良かった点です。私は日本語ができるので、英語の逐次通訳は少し間延びした感じもしましたが、日本語がわからない留学生もいるので、これは仕方ないかと思います。とても良いプログラムなので、これからも続けていただきたいし、もっと参加したいと思いました。